

「ヤングケアラー」を早期に気づく視点

- 3 すべての人に健康と福祉を
- 4 質の高い教育をみんなに
- 10 人や国の不平等をなくそう

関係機関の連携を強化



都築 清子 議員 (公明党)

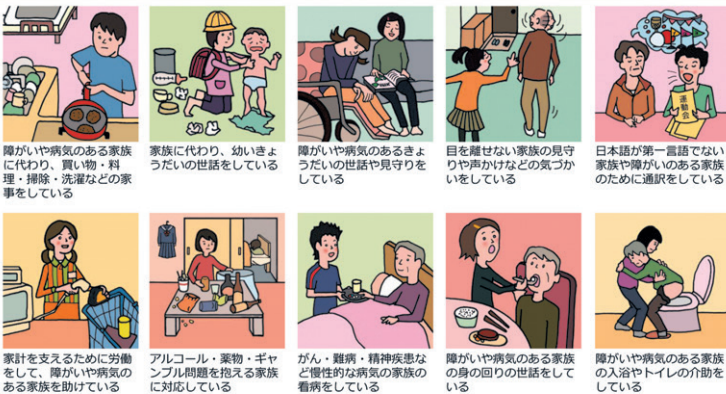
子どもから「苦しい」と相談する場合は少なくとも潜在化しやすい。

問 実態把握をすべき。
答 国の動向を注視し検討。

問 早期に気づく視点。
答 正しい理解を深め、関係機関に「見守りの目」を広げていく。

ヤングケアラーはこんな子どもたちです

家族にケアを要する人がいる場合に、大人が担うようなケア責任を引き受け、家事や家族の世話、介護、感情面のサポートなどを行っている18歳未満の子どもをいいます。



©一般社団法人日本ケアー連盟 / illustration: Izumi Shiga

問 支援体制の連携。
答 関係機関の横断的な連携強化を図り、関係する民間事業者にも働きかけていく。

問 「ヤングケアラー」の認知と周知。
答 国の啓発資料を活用し、住民や小中学生、関係団体への啓発を検討。

旧・家庭系可燃ごみ袋の活用

公共施設、給食残渣や ゴミゼロ運動に使用予定



問 交換して集まった旧・可燃ごみ袋の活用。
答 「大」45ℓ袋は、災害ごみの排出や役場、町公共施設での活用を予定。

問 町内企業に購入してもらい、事業系ごみ袋として使用。
答 町での活用を第一と考え、企業への販売は考えていない。

問 刈草剪定枝、プラスチックごみ、資源ごみ等の袋として使用。
答 考えていない。

問 紙オムツごみが出る家庭へ無償配布。
答 改めて配布することとは考えていない。

(3/1~5/31現在)

大・45ℓ	中・30ℓ	小・20ℓ
249,260 枚	19,840 枚	23,490 枚

※交換して集まった旧・家庭系可燃ごみ袋の数は想像以上



3 すべての人に健康と福祉を
あらゆる年齢のすべての人々のけんこうてきな生活を確保し、福祉を促進する



4 質の高い教育をみんなに
全ての人々への包摂的かつ公正な質の高い教育を提供し、生涯学習の機会を促進する



11 住み続けられるまちづくりを
包摂的で安全かつ強靭で持続可能な都市及び人間居住を実現する